憂秀賞



小堀哲夫

東京建築士会、(株)小堀哲夫建築設計事務所

静岡県浜松市天竜区

ROKI Global Innovation Center -ROGIC-

鉄筋コンクリート造、 一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階建て

敷地面積 67,510.55m² 建築面積 3,998.96m2 延床面積 8,319.84m² 竣工

平成25年9月26日



- 正面ファサード。景観池越しに見る
- フィルトレーションルーフで覆われたオフィス空間
- 多様な天井高と床レベルの起伏が開放感ある空間を実現
- D 本社との連絡通路からフィルトレーションルーフを見る
- 写直撮影 A...新 良太
- 写真撮影 B~D...新井隆弘

選評

1970年代アメリカ各地において郊外型オフィスのプロトタイプ が出現し、自然との共生やコミュニケーションスペースの重要性 が強調されていたが、ようやく日本にもグローバルレベルのオ フィスが出現した。

天竜川に面する壮大な敷地の北側丘の上部からアプローチ すると、セットバック状の吹き抜けを介して4層のオフィスが連 続し、さらに池から天竜川へと視線を繋げる構成になっている。 テラスに面し自然に開かれたオフィス、上下階に連続し視線の 交流が期待できる開放的なオフィス、集中して執務や実験が行 われるスペースなどなど、状況や個人の好みによって集中と弛 緩が展開されるスペースが連続する魅力的なセンターである。

谷間を吹き上げる風を池で冷やし室内に引き込み、上部から は心地よい光が降り注ぎ、まさに自然の中のオフィスが実現して いるが、これも自社製フィルター材のパネルで光を拡散するとと もに、熱溜まりをつくりその熱気を排出するなど、きめ細かな環 境技術が背景となっている。

大きな曲線のトラス形状の合理性や、空間の既知感、アプ ローチまわりの突然の和の材料、天井の木の材料とプロポーショ ンには少し疑問が残ったものの、それらを払拭する空間の実現 に拍手を贈りたい。 (櫻井潔)













